



中南米・カリブ海諸国の 生活水準の向上へ

投資家向けプレゼンテーション2022

米州開発銀行・Inter-American Development Bank (IDB)



目次

1. IDBの概要
2. IDBのCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）への対応
3. IDBの財務体質の強さ
4. IDBの資本市場における活動
5. IDBと持続可能な開発目標（SDGs）
6. 持続可能な開発債券（SDB）
7. 教育・若年層支援・雇用支援（EYE）債券



IDBの概要

Inter-American Development Bank (IDB/米州開発銀行) について



IDB本部 (ワシントンD.C.)

- 1959年設立の多国間開発機関。
- 中南米・カリブ海諸国を対象とする最大の資金源。
- IDBは、融資、保証、無償資金、および技術支援を通じ、中南米・カリブ海諸国におけるソブリン向けプロジェクトやプログラムに資金を提供。
- **株主は加盟48カ国** - 中南米・カリブ海諸国26カ国と非借入国22カ国。
- 本部をワシントンD.C.に置き、四大陸で1,800人以上のスタッフが勤務。
- **IDBの債券は信用格付けがトリプルA (AAA/Aaa) 見通しは「安定」 - 1962年以来格付トリプルAを維持。**

別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。



IDBとパリ協定 - 気候変動対策で先行

IDBの対応を受けて持続可能なプロジェクトが域内で開発され、グリーンジョブ創出につながっている。

2021年のCOP26で、IDBグループは、新規事業を全てパリ協定における目標に準拠するものとし、**2022～2025年の期間に総額240億ドルのグリーンファイナンス、気候ファイナンスを行うとのコミットメントを公表¹**。



IDBは中南米・カリブ海諸国 (LAC) にとって主要な開発パートナーであり、気候変動対策では範を示してリードする方針である。パリ協定の調印以来、IDBグループは200億ドル以上の気候ファイナンスを供与、これは、多国間開発銀行 (MDB) からこの地域に全気候ファイナンスの約60%に相当する。

詳細:

[米州開発銀行グループ気候変動行動計画2021～2025 \(iadb.org\)](https://www.iadb.org)

¹当該コミットメントは、IDBおよびIDB Investの理事会の承認待ちであり、コーポレート業績フレームワークの次の更新に掲載予定である。



ビジョン2025 – 米州への再投資

中南米・カリブ海諸国における経済社会開発達成に向けたIDBグループのブループリント、2021～2025年

中期戦略の3目標

1. 生産性の高いセクターの再活性化
2. 社会的進歩促進
3. 優れたガバナンス・制度強化

投資の重点5分野

効果的な経済回復が図れ、構造改革の成果を長く享受できる分野

1. 地域統合
2. デジタル経済
3. 中小企業支援
4. ジェンダー・ダイバーシティ
5. 気候変動対策



ビジョン2025は、戦略的優先分野（[42ページを参照](#)）に基づいて構成され、IDBが戦略の実行を継続し、COVID-19危機以降に発生した新たな課題に対処できるようにするためのビジョンや取組みをまとめたもの。

IDB債の発行体



IDB(AAA/Aaa)

米州開発銀行

1959年設立

通常資本 (OC)

- 借入れおよび資本が財源
- 各国政府（ソブリン）に融資、保証および技術協力を提供

無償資金ファシリティ

- 事業全額について資本が財源
- IDBから条件付資金を年毎に移転
- ハイチへの資金提供

IDBINV債の発行体



IDB Invest (AA+/Aa1)

米州投資公社 (IDB Invest)

1984年設立

- 借入れおよび資本が財源
- 民間企業に融資、保証および資本拠出（出資）を提供



IDB Lab

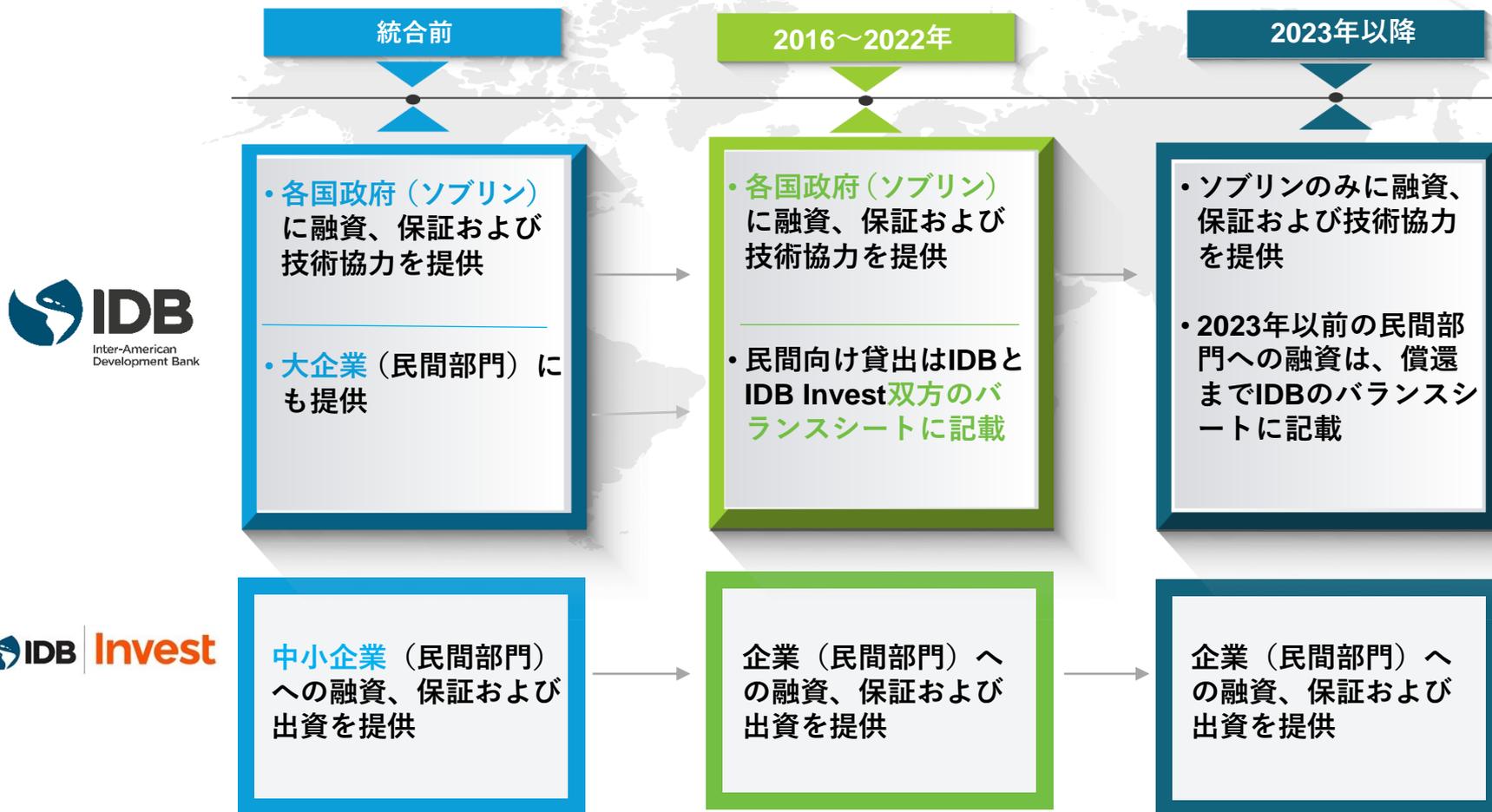
多国間投資基金

1992年設立

- ドナーから拠出された資金
- 零細・小企業に資本拠出（出資）、無償資金、および少額融資を提供

IDBの概要

IDBの民間向け事業をグループ内のIDB Investに統合

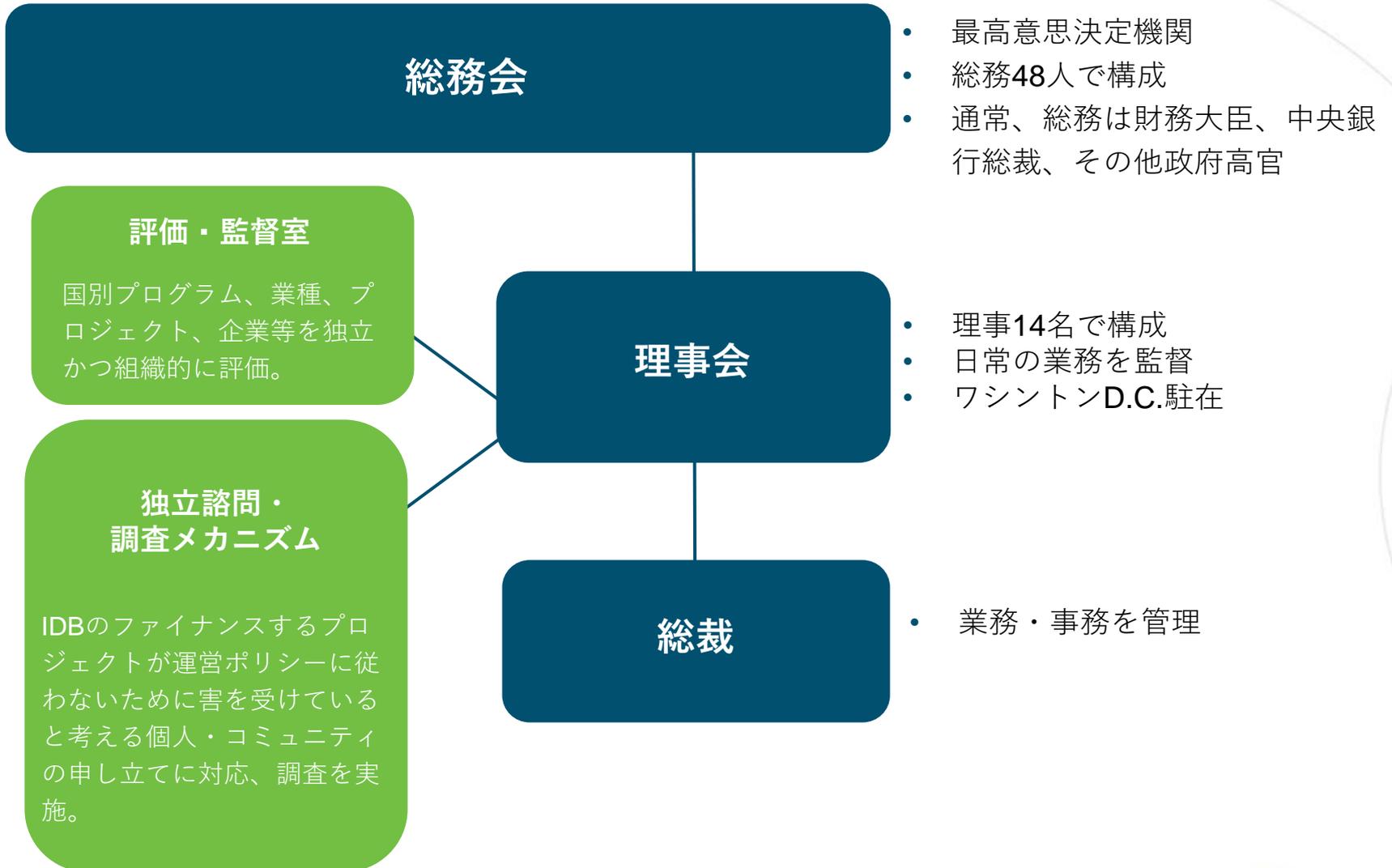


米州投資公社の増資は13億500万ドルの新規調達（2016~2023年）とIDBからの移し替え7億2500万ドル（2018~2025年）から構成される。2021年3月、IDBから米州投資公社への分配1億5000万ドルが承認された。



IDBの概要

IDBの運営枠組み



目次

1. IDBの概要
2. IDBのCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）への対応
3. IDBの財務体質の強さ
4. IDBの資本市場における活動
5. IDBと持続可能な開発目標（SDGs）
6. 持続可能な開発債券（SDB）
7. 教育・若年層支援・雇用支援（EYE）債券



パンデミックによる前例のない需要を満たすため、IDBは2021年に過去最高の131億ドルのソブリン保証付き融資を承認（それ以前は2020年の125億ドルが最高記録）

IDBは、2020年以来、4つの優先分野に焦点を当てた融資を承認および再編成することにより、パンデミックの影響を軽減し続けている。



公衆衛生面の準備態勢と
対応力の強化



社会的弱者向け
セーフティネット



経済的生産性と雇用



経済的影響を改善する
財政政策



新型コロナウイルス感染症対策
合計：106億ドル¹



プロジェクト数：71¹



承認を受けたワクチン：
12億ドル¹

¹2020年以降の投資ローン、政策ベースのローン、特別開発融資を含むIDBのソブリン保証プロジェクトの承認と再編成

IDBとCOVID-19(新型コロナウイルス感染症) 危機の地域をサポート

ジャマイカ：7,500万ドル

新型コロナウイルス感染症による健康危機・経済危機に対し、公共政策や財政管理の効率性を改善し効果を高めるための7,500万米ドル融資。

パナマ：3,000万ドル

高品質ワクチンへの公平なアクセスや先住民・社会的に立場の弱い女性向けに不可欠なサービス等を促進する3,000万米ドルの投資プロジェクト。

エクアドル：3億ドル

新型コロナウイルス感染症蔓延で経済危機に直面した社会的弱者に対し、最低限の生活の質を確保するための3億米ドルのプロジェクト。

ボリビア：5億ドル

現金給付による社会的弱者支援のため5億米ドルの融資。

アルゼンチン：3億ドル

公衆衛生サービスへのアクセス改善を目的とするアルゼンチンのブエノスアイレス州向け3億米ドルの融資。

詳細：<https://www.iadb.org/en/coronavirus>

別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。

目次

1. IDBの概要
2. IDBのCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）への対応
3. IDBの財務体質の強さ
4. IDBの資本市場における活動
5. IDBと持続可能な開発目標（SDGs）
6. 持続可能な開発債券（SDB）
7. 教育・若年層支援・雇用支援（EYE）債券



IDBの財務体質の強さ

IDBの強固なトリプルA格付け

格付機関	日付 ¹	長期格付	短期格付	見通し
S&P	2021年7月26日	AAA (SACPはaaa)	A-1+	安定的
ムーディーズ	2022年3月31日	Aaa	P-1	安定的

- IDBの債権：1962年以降一貫してトリプルA格付け
- IDBのスタンドアローン評価（SACP）は、極めて強固な企業リスクプロファイルと非常に強固な財務リスクプロファイルにより「aaa」

IDBのトリプルA格付けの根拠

強固な資本

優れたアセットパフォーマンス
（「優先的に弁済を受けられる地位」）

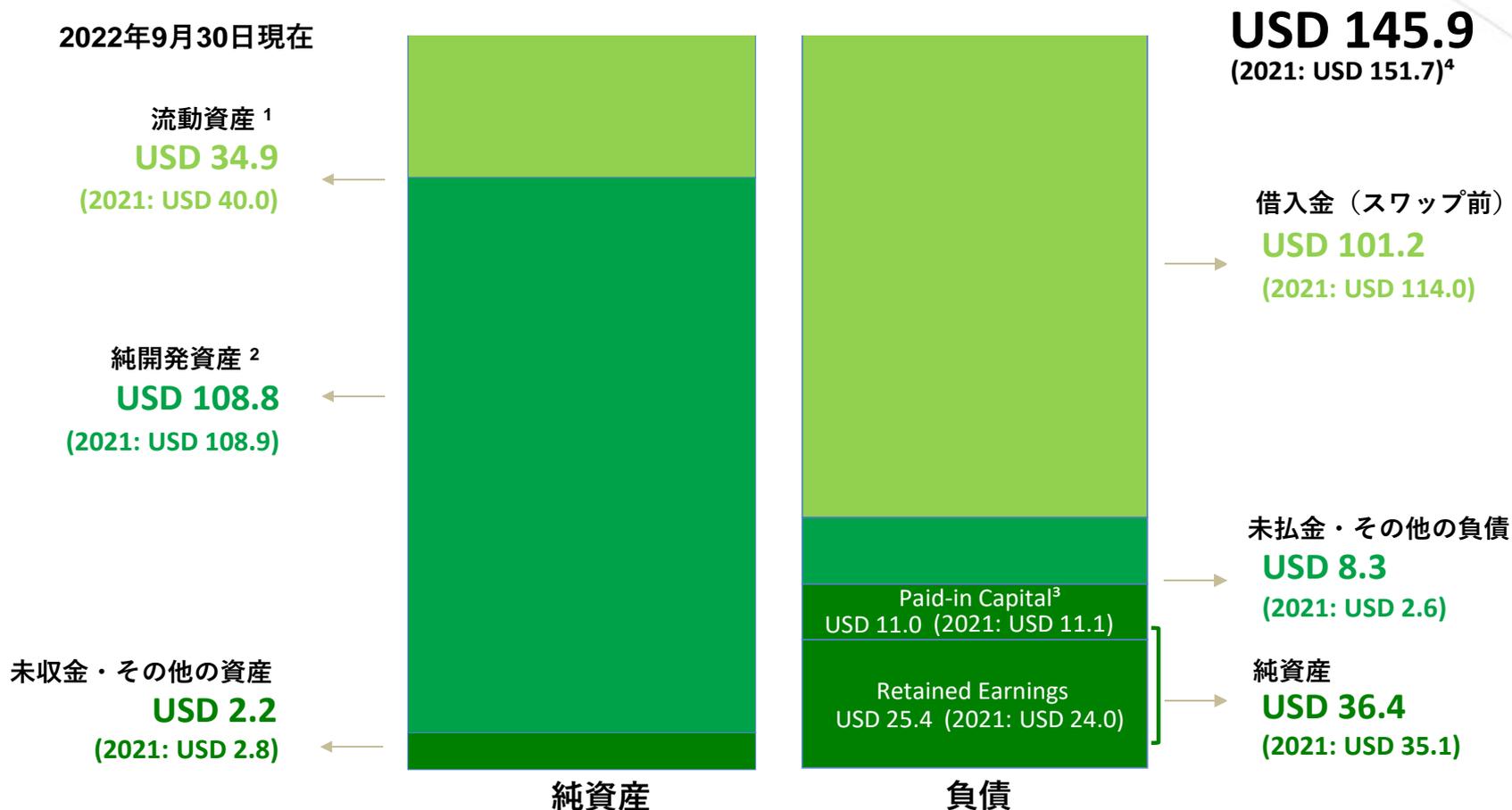
ガバナンス・リスク管理の強固な枠組み

強力な流動性指標

¹ 日付は直近の信用格付レポート、格付意見、格付確認時点。

IDBの財務体質の強さ 貸借対照表の構造

数値：10億USD（米ドル）単位



小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

¹ 投資有価証券売却に係る受取勘定および投資有価証券購入に係る支払勘定を除く。

² それぞれ貸倒引当金控除後の融資および債券残高を含む。

³ 加盟国からの受取勘定控除後。

⁴ 2021年12月31日より貸借対照表上のデリバティブ商品表示方法を標準市場慣行に合わせて変更、デリバティブ商品資産負債残高、契約相手方の受領した現金担保、関連の経過利子を純額表示している。

IDBの財務体質の強さ

2022年決算概要

数値：100万USD（米ドル）単位

		2020年12月 ¹	2021年12月	2022年9月
貸借対照表 項目	総資産	147,533	151,752	145,893
	借入残高（スワップ後）	106,242	113,932	111,516
	純資産	33,677	35,086	36,458
	請求払資本金	164,901	164,901	164,901
	負債資本比率（X）	3.1x	3.3x	3.1x
	総資産資本比率（X）	4.3x	4.3x	4.0x
	資本利益率（%）	1.3%	2.4%	1.9%
		2020年	2021年	2022年1月～9月
損益	融資収入	2,440	2,184	2,243
	借入費用	(1,265)	(624)	(1,259)
	業務利益	453	812	491
	純利益	610	1,085	1,322

注記：

¹ 2021年12月31日より貸借対照表上のデリバティブ商品表示方法を標準市場慣行に合わせて変更、デリバティブ商品資産負債残高、契約相手方の受領した現金担保、関連の経過利子を純額表示している。また、2020年の総資産および総資産資本比率は現行表示に合わせて修正している。

IDBの財務体質の強さ

IDBの資本構成

- IDBは、1959年以降9回の増資を実行。
- 2010年の総務会で採択された9回目の増資は、授權資本700億米ドル（払込資本／paid-in capital は17億米ドル）で、本行の歴史上最大。増資は2016年に完了。
- 請求払資本は、借入債務を履行するためにのみ要求できる。IDBにはこれまでに請求払資本の請求実績はない。

2022年9月30日		
払込資本 (Paid-in Capital)	USD	6.0 bln
請求払資本 (Callable Capital)	USD	164.9 bln
追加払込資本 (Additional Paid-in Capital) ¹	USD	5.8 bln
総資本 (Total Capital)	USD	176.8 bln

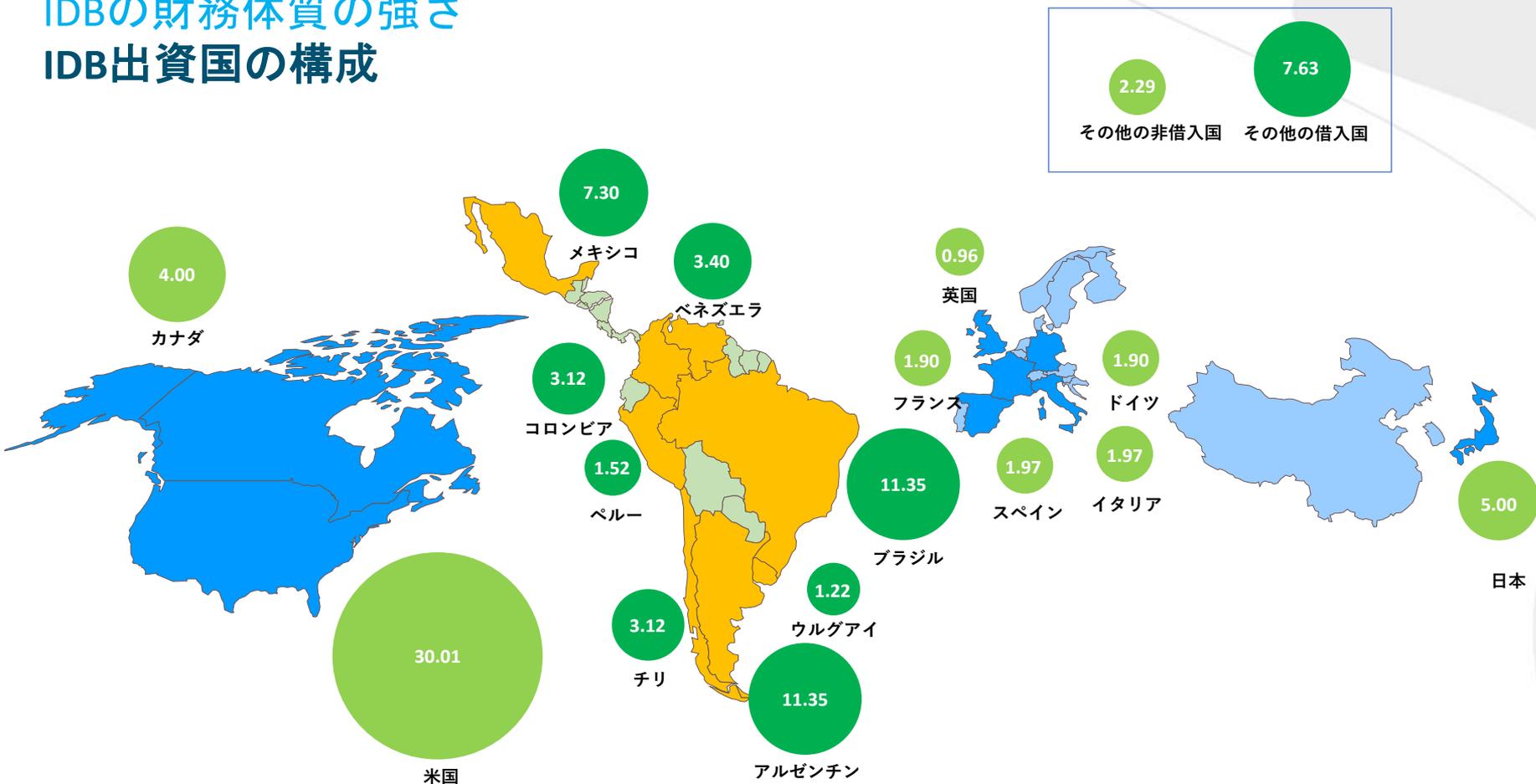
¹加盟国からの受取勘定を含む。2017年1月1日付で特別業務基金(FSO)の資産負債は全てIDBに移転されている。当該移転による加盟国資本金や応募資本金の増加はなく、既存資本の額面や投票権にも影響はない。このため、58億1500万ドルの追加資本金はIDB資本の新たな構成要素として処理されている。

別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。



IDBの財務体質の強さ

IDB出資国の構成



■ トップ8 非借入国

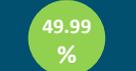
■ その他の非借入国

オーストリア、ベルギー、中国、クロアチア、デンマーク、フィンランド、イスラエル、オランダ、ノルウェー、ポルトガル、スロベニア、韓国、スウェーデン、スイス

■ トップ8 借入国

■ その他の借入国

パハマ、バルバドス、ベリーズ、ボリビア、コスタリカ、ドミニカ共和国、エクアドル、エルサルバドル、グアテマラ、ガイアナ、ハイチ、ホンジュラス、ジャマイカ、ニカラグア、パナマ、パラグアイ、スリナム、トリニダード・トバゴ



総投票権数に占める割合 (非借入国)



総投票権数に占める割合 (借入国)

別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。

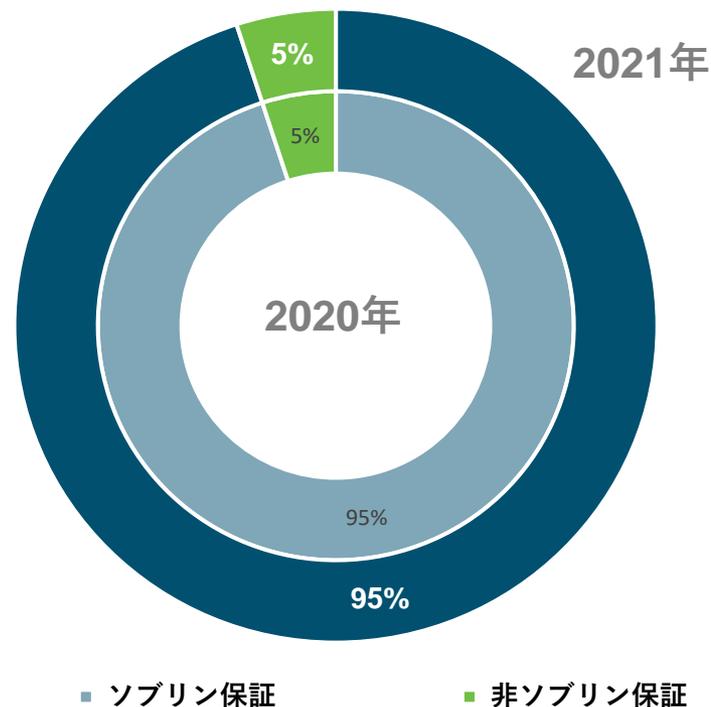
IDBの財務体質の強さ

優れたアセットパフォーマンス（「優先的に弁済を受けられる地位」）

ソブリン向け融資（SG）

1. IDBはこれまで一度も融資債権のリスケジュールまたは償却を行っていない。
2. IDBはいかなるソブリン向け債権に関しても償却を予定していない。
3. 優先的に弁済を受けられる地位（Preferred Creditor Treatment）を借入国が認識。
4. 特定の借入国に対する融資集中規制はIDBの融資集中を融資残高と未払い融資残高の割合（％）に基づき計算。
5. 貸付金利スプレッド（融資金利）は資本・財務政策に合致するように毎年改訂され、支払い済み・未返済の融資を含め、実質的にポートフォリオ全体に適用。

融資残高：1,089億米ドル



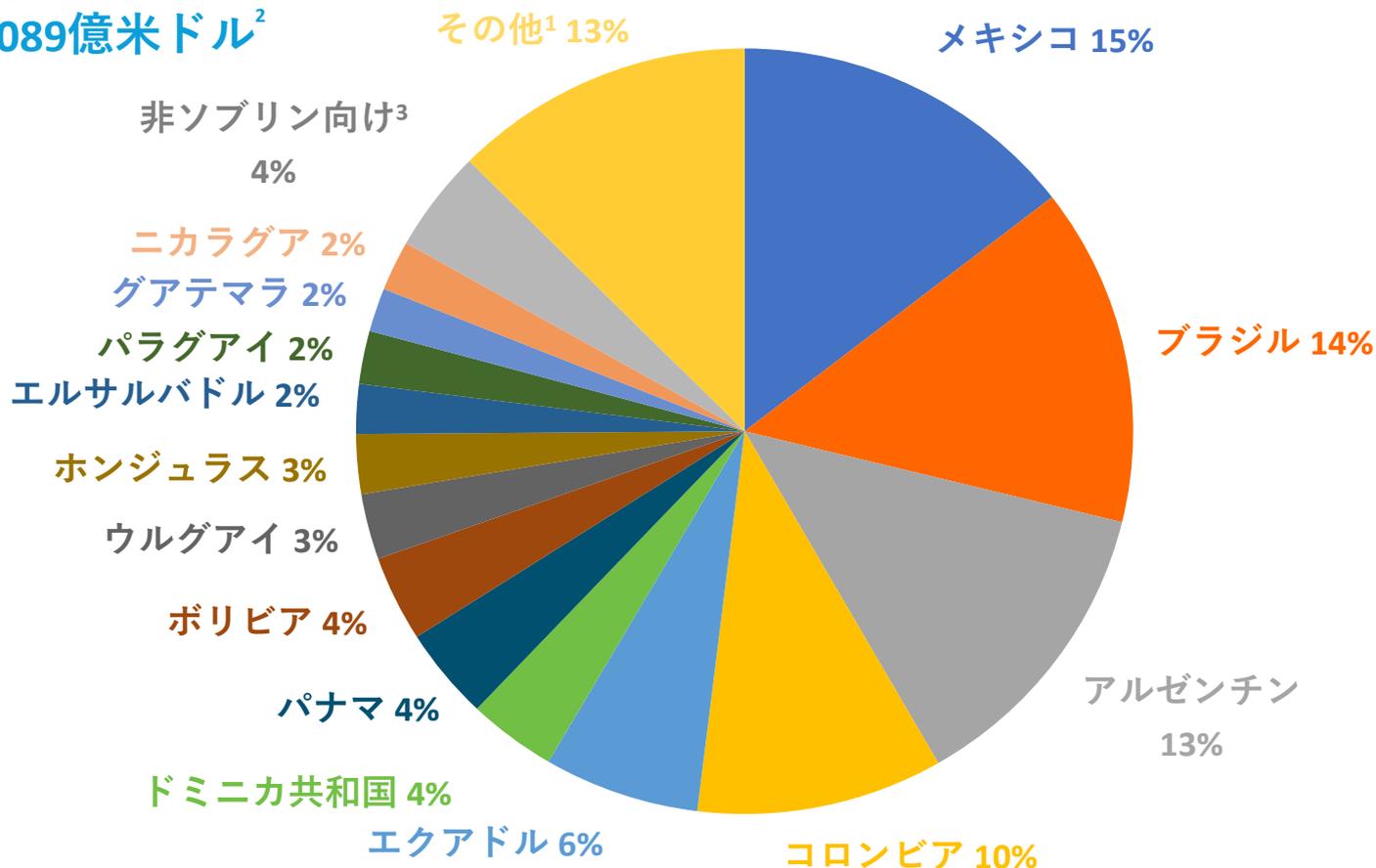
別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。



IDBの財務体質の強さ

2021年国別融資残高

融資残高：
1,089億米ドル²



¹その他：バルバドス、バハマ、ベリーズ、チリ、コスタリカ、ガイアナ、ジャマイカ、ペルー、地域、スリナム、トリニダード・トバゴ、ベネズエラ

²貸倒引当金を除く

³非ソブリン向け（民間部門）融資

小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。



IDBの財務体質の強さ

運営・リスク管理の強固な枠組み

ベネズエラの未収利息不計上債権の影響は最低限

- ソブリン向け融資が未収利息不計上債権に計上された直近の例は2000/2001年。
- ベネズエラ向け融資残高は20億1,100万米ドル（ソブリン向け融資総額の約2%）。
融資支払いと新規融資は未払額の全額が返済されるまで停止。
- IDBは緊急融資を一切行っていない。
- 1億4,900万米ドルの損失引当金を計上（2022年9月30日現在）。IDBは遅延利息に対して利息をチャージしないことから、利払遅延による逸失利益により引当金を算定。
- IDBは、当初融資契約通り元利払金の全額を回収することを見込んでいる。全ての遅延元利金が支払われた時点で正常債権に戻す。
- IDBのトリプルAの格付けは、最近、主要な格付機関からあらためて確認されている。IDBの高い流動性とリスク管理の強固な枠組みにより、ベネズエラによる財務的影響は限定的である。

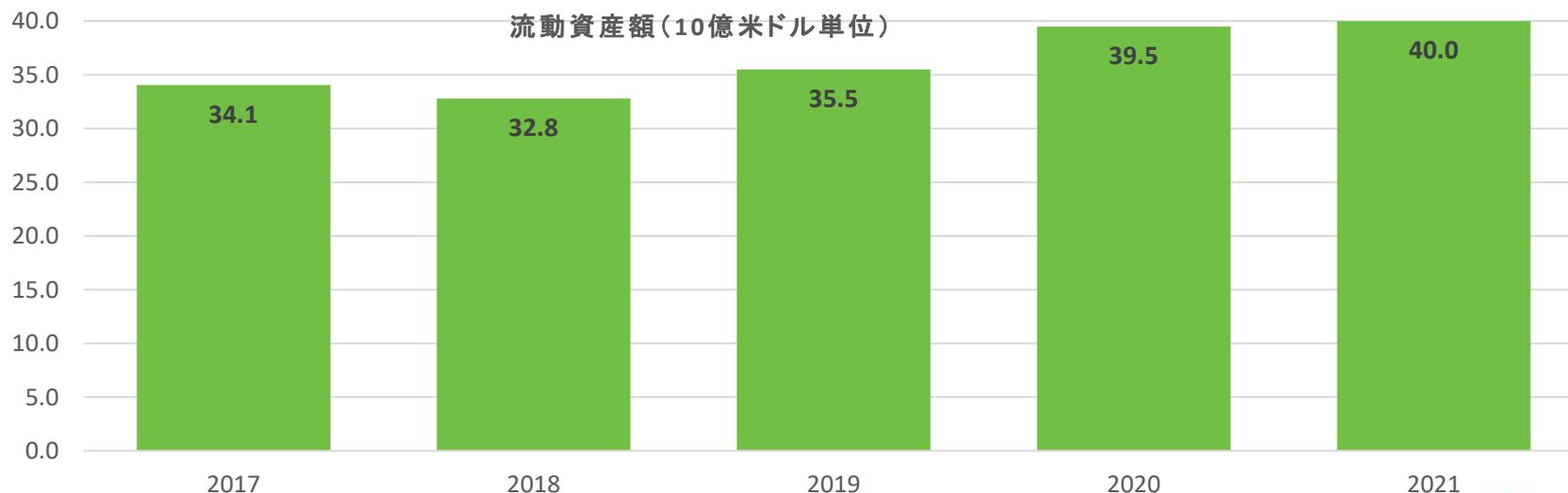
別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。

IDBの財務体質の強さ

流動性の高い賃借対照表

流動性管理原則

- 方針：資本市場にアクセスする必要なしに金融債務の支払いを行うため、今後12カ月間に予定される債権の償還と融資実行に十分な流動資産（ヘアカット後）を保持。
- 流動性方針の目的：
 - 資本の維持
 - 流動性維持のコストを最小限に抑える効果的なリスク／リターンのバランス管理
- 投資対象は、格付ダブルA以上の国債、サブソブリン債、政府関連機関債、社債。格付トリプルAの国際機関、資産担保証券、不動産担保証券。格付シングルA以上の銀行債。
- 流動資産は金利リセットが類似した債務で賄う。



別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。



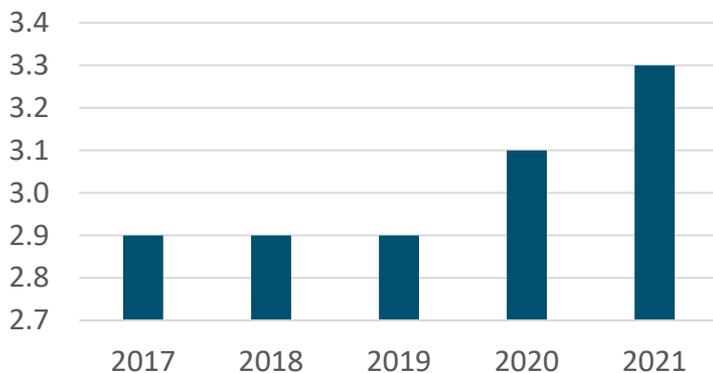
IDBの財務体質の強さ

主要な財務リスク管理方針

• レバレッジ制限

負債資本比率は資本の4倍が上限（2022年9月30日現在は3.1倍）。

総負債資本比率



• 流動性リスク

12カ月以内に満期を迎える債務は債務残高の25%以内に制限。

• 市場リスク

IDBの設立憲章では、資産サイドと負債サイドで通貨を一致させることを要求。IDBはデリバティブ（為替スワップおよび金利スワップ）を資産と負債のエクスポージャー管理および資本デュレーションの積極的な管理の目的で使用。スワップ相手先として許容する最低格付けはA3/A-。

• 信用リスク

資本政策（CAP）では、IDBがトリプルA格付を維持することが求められており、特にストレス期の金融リスクに対処しつつ貸出能力を維持するために資本バッファを設けることを定めている。CAPは融資業務、財務業務いずれにおいても信用リスク・市場リスクに対応できるよう資本水準を決定している。また、収入管理モデル（IMM）により資本蓄積と融資金利の最低水準に関する規則および直接資本蓄積の指針を確立している。

別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。



目次

1. IDBの概要
2. IDBのCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）への対応
3. IDBの財務体質の強さ
4. IDBの資本市場における活動
5. IDBと持続可能な開発目標（SDGs）
6. 持続可能な開発債券（SDB）
7. 教育・若年層支援・雇用支援（EYE）債券



IDBの資本市場における活動

IDBの資金調達戦略

目的

- 適正な調達規模
- 投資家の多様性
- 適切な費用効率

戦略

- 大規模なグローバル・ベンチマーク債の発行
- 戦略上重要な市場をターゲットにした債券発行
- 特定の需要分野をターゲットにしたMTNプログラムによる起債

目標

- 透明性の高い価格評価プロセスを通じ、公正な価格でベンチマーク債を発行
- 引受証券会社の支援を得て、発行市場において多様な投資家層への安定的な販売供給を確保
- 流通市場において債務買戻しプログラムを通じ引受証券会社による広範な支援を獲得

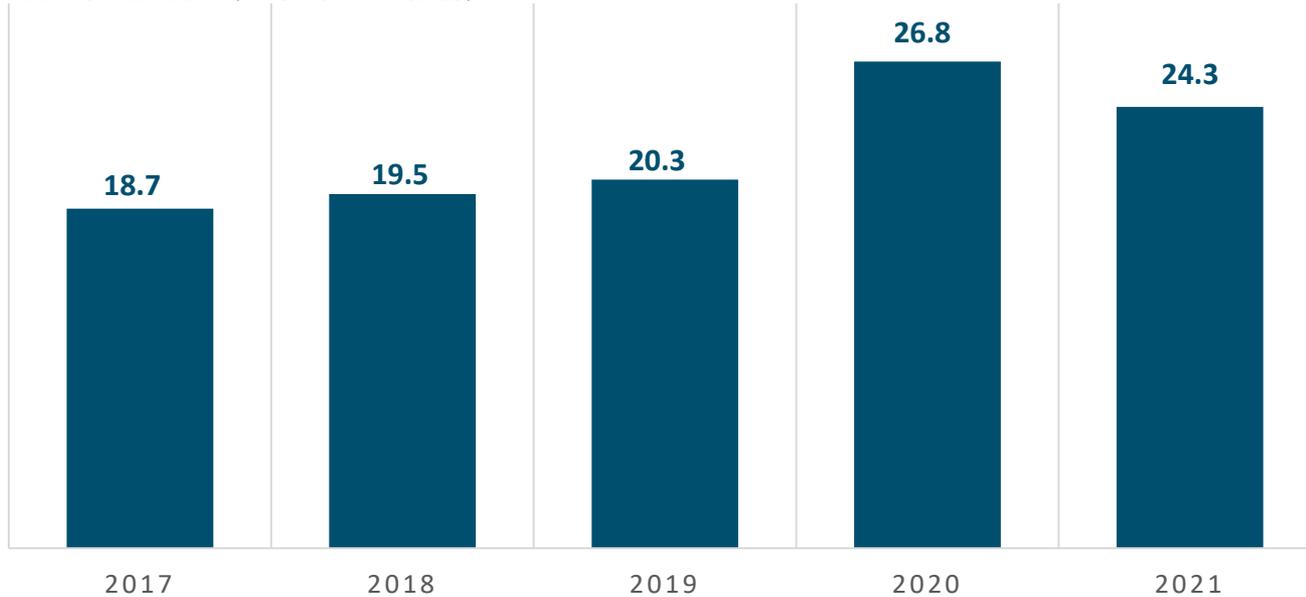
**2022年資金調達計画：170億米ドル相当の債券発行を予定。
新たな債務は米ドル債務へと転換される**

別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。

IDBの資本市場における活動

IDB資金調達プログラム概要 (2017~2021年)

資金調達規模 (10億米ドル相当)



	2017	2018	2019	2020	2021
資金調達規模 (10億米ドル相当)	18.7	19.5	20.3	26.8	24.3
満期の範囲 (年)	2 to 15	2 to 18	2 to 16	2 to 15	2 to 15
発行通貨数	10	14	14	13	12

別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。



IDBの資本市場における活動

通貨別債券（スワップ前）

IDBはこれまで27の通貨で債権を発行している：

AUD	BRL	CAD	CHF	CLP	COP	CRC	EUR	GBP	HKD	HUF	IDR	INR	ISK
JPY	KRW	MXN	NOK	NZD	PEN	PLN	RUB	SEK	TRY	TWD	USD	ZAR	

新規債券

2021年

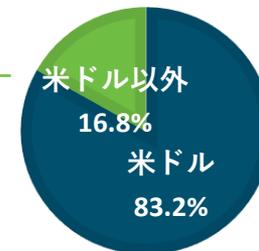
CAD: 4.5%
AUD: 4.0%
GBP: 2.0%
その他¹: 3.8%



243億米ドル

2020年

GBP: 9.2%
CAD: 4.2%
AUD: 1.7%
その他²: 1.7%

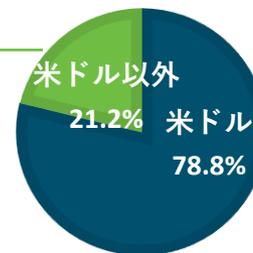


268億米ドル

総借入額

2021年

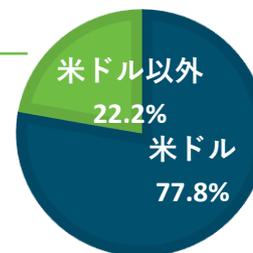
GBP: 7.7%
AUD: 6.3%
CAD: 3.5%
その他³: 3.7%



1,121億米ドル

2020年

GBP: 8.5%
AUD: 7.0%
CAD: 2.7%
その他⁴: 4.1%



1,054億米ドル

¹ 2021年のその他通貨は NZD、INR、SEK、BRL、IDR、COP、PENおよびEUR。

² 2020年のその他通貨は IDR、NZD、INR、COP、TRY、BRL、MXN、HKDおよびPEN。

³ 2021年のその他通貨は NZD、IDR、MXN、INR、COP、SEK、BRL、EUR、TRY、HKD、PEN、ZARおよびCRC。

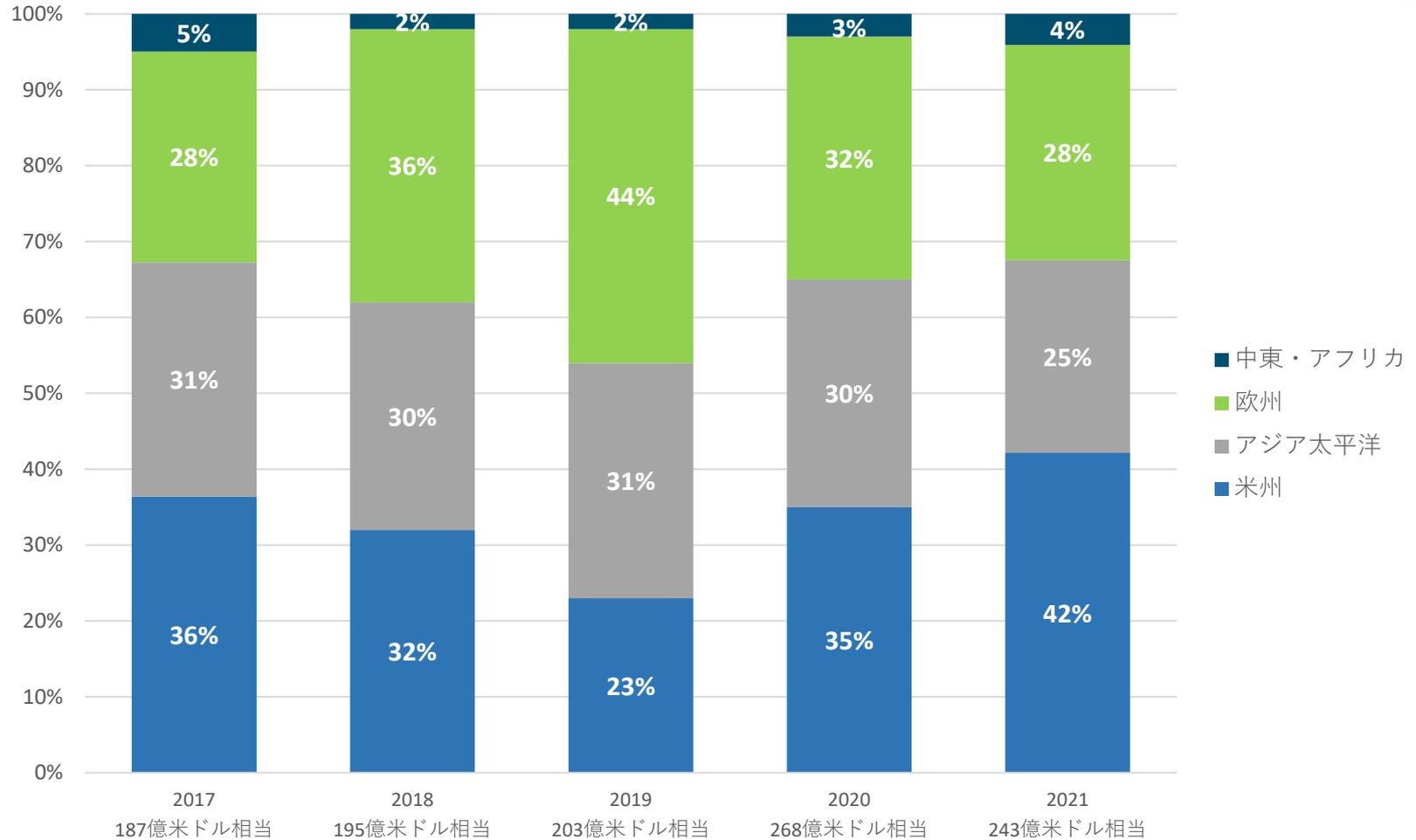
⁴ 2020年のその他通貨は NZD、IDR、MXN、INR、TRY、COP、BRL、EUR、HKD、SEK、ZAR、PENおよびCRC。

小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。

IDBの資本市場における活動

債券発行総額における地域分布



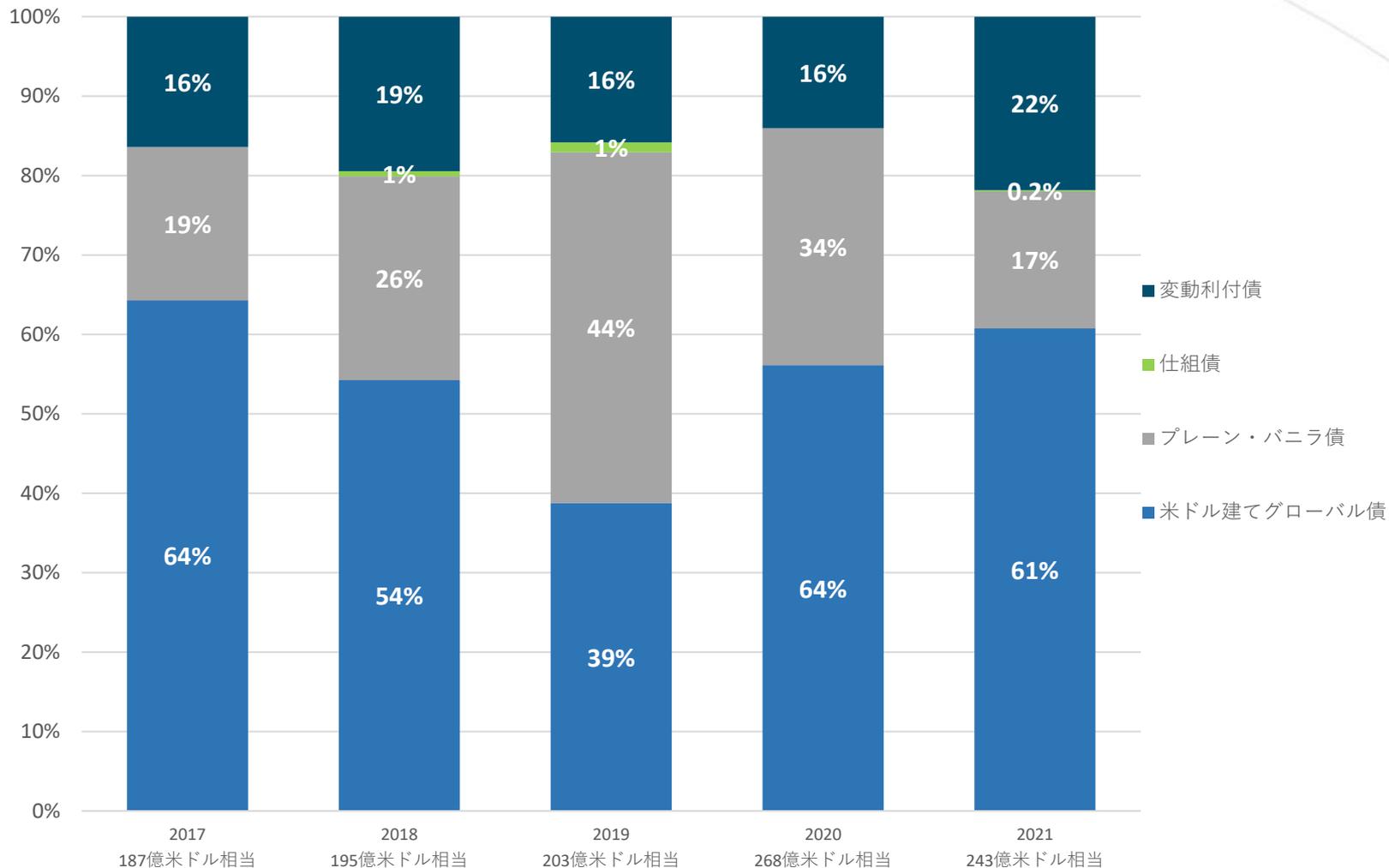
小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。



IDBの資本市場における活動

債券発行総額におけるプロダクトの種類



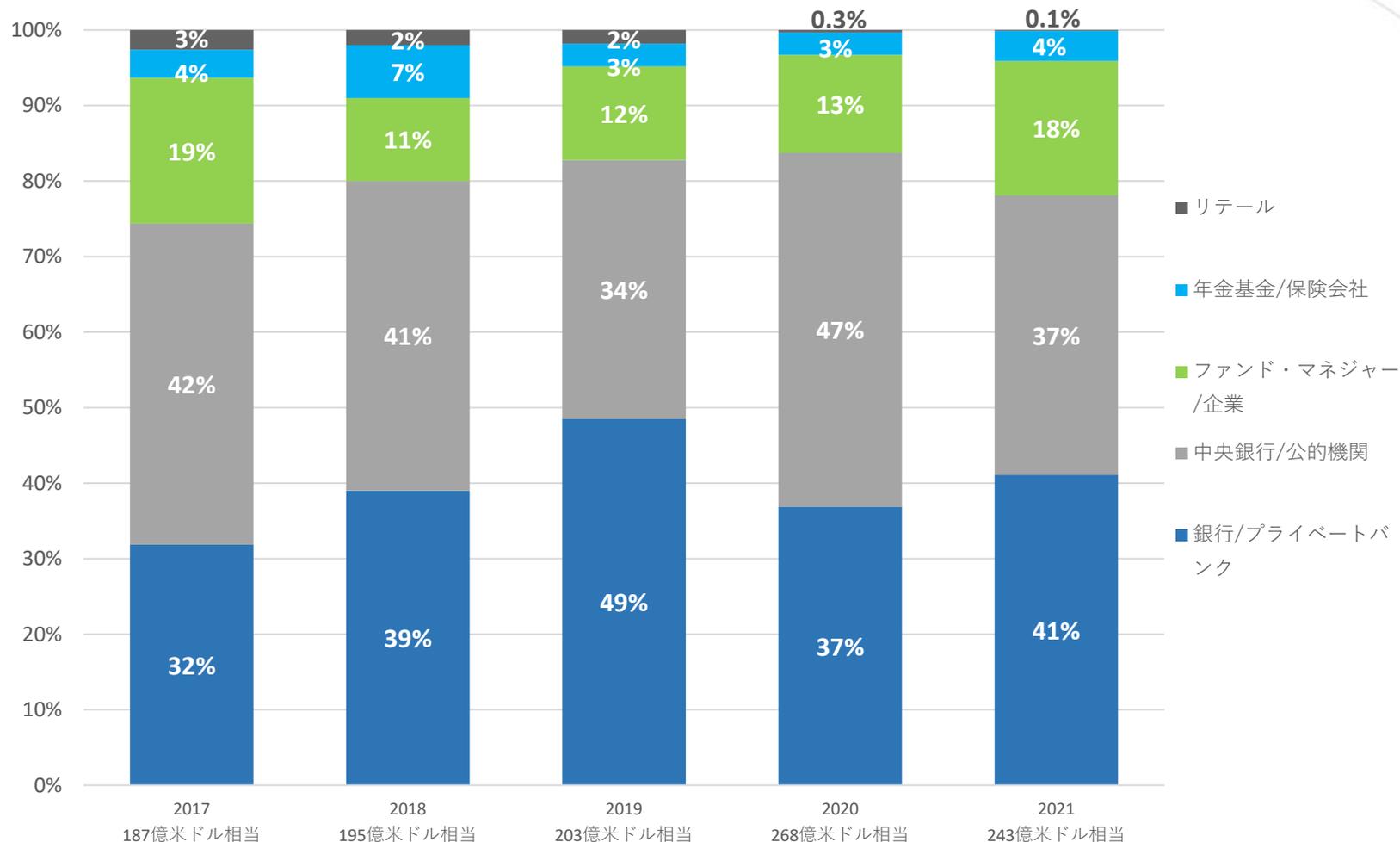
小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。



IDBの資本市場における活動

債券発行総額における投資家層の分布



小数点以下の処理により合計値と一致しない場合がある。

別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。

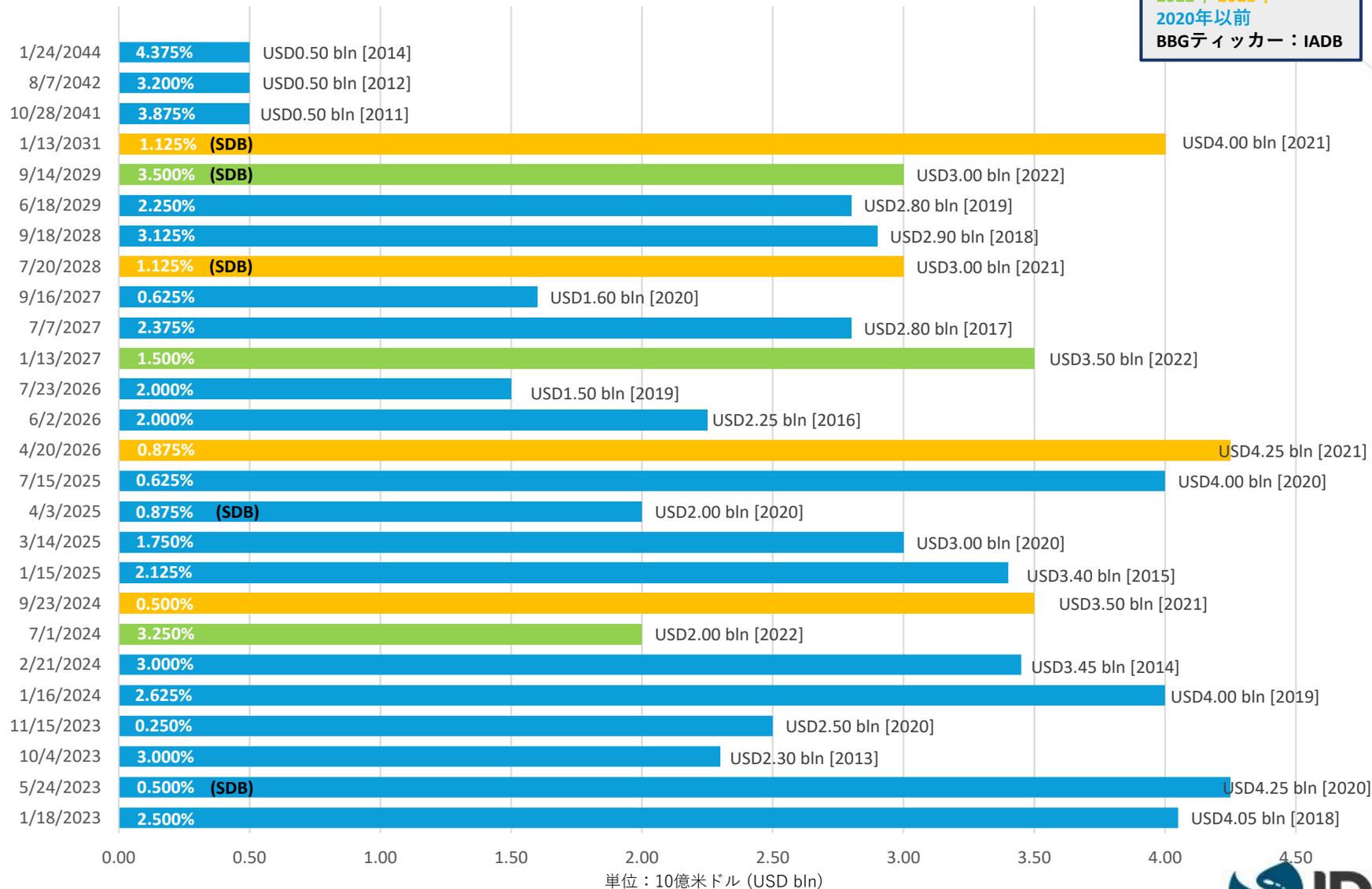


IDBの資本市場における活動

IDBの発行した米ドル・固定金利ベンチマーク債

2022年10月31日現在

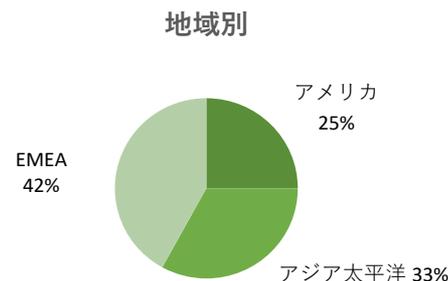
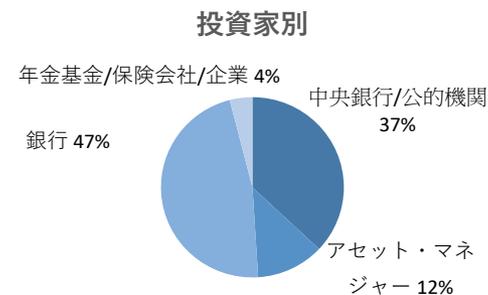
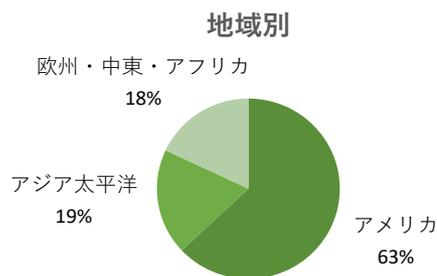
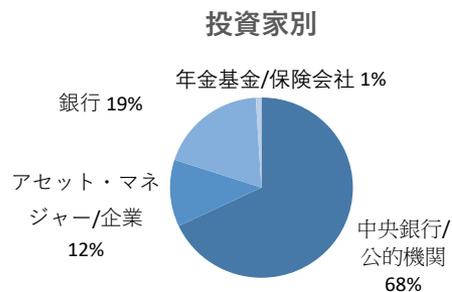
2022年 2021年
2020年以前
BBGティッカー：IADB



IDBの資本市場における活動

米ドル・グローバル・ベンチマーク債の事例

債券	20億米ドル2年固定利付債	30億米ドル7年固定利付債
債券格付	AAA/Aaa	AAA/Aaa
価格設定日	2022年6月22日	2022年9月7日
決済期日	2022年7月1日	2022年9月14日
償還日	2024年7月24日	2029年9月14日
クーポン（年2回）	3.25%	3.500%
利払い期日	1月1日/7月1日	3月14日/9月14日
リ・オファー・スプレッド	米2年国債 + 18.85 bps（SOFR MS + 5）	米国債 3.125% 2029年8月 + 21.6 bps（SOFR MS + 46）
主幹事	BMO / MS / Nomura / WF	DB / HSBC / J.P. Morgan / TD Securities
ISIN	US4581X0EE44	US4581X0EF19

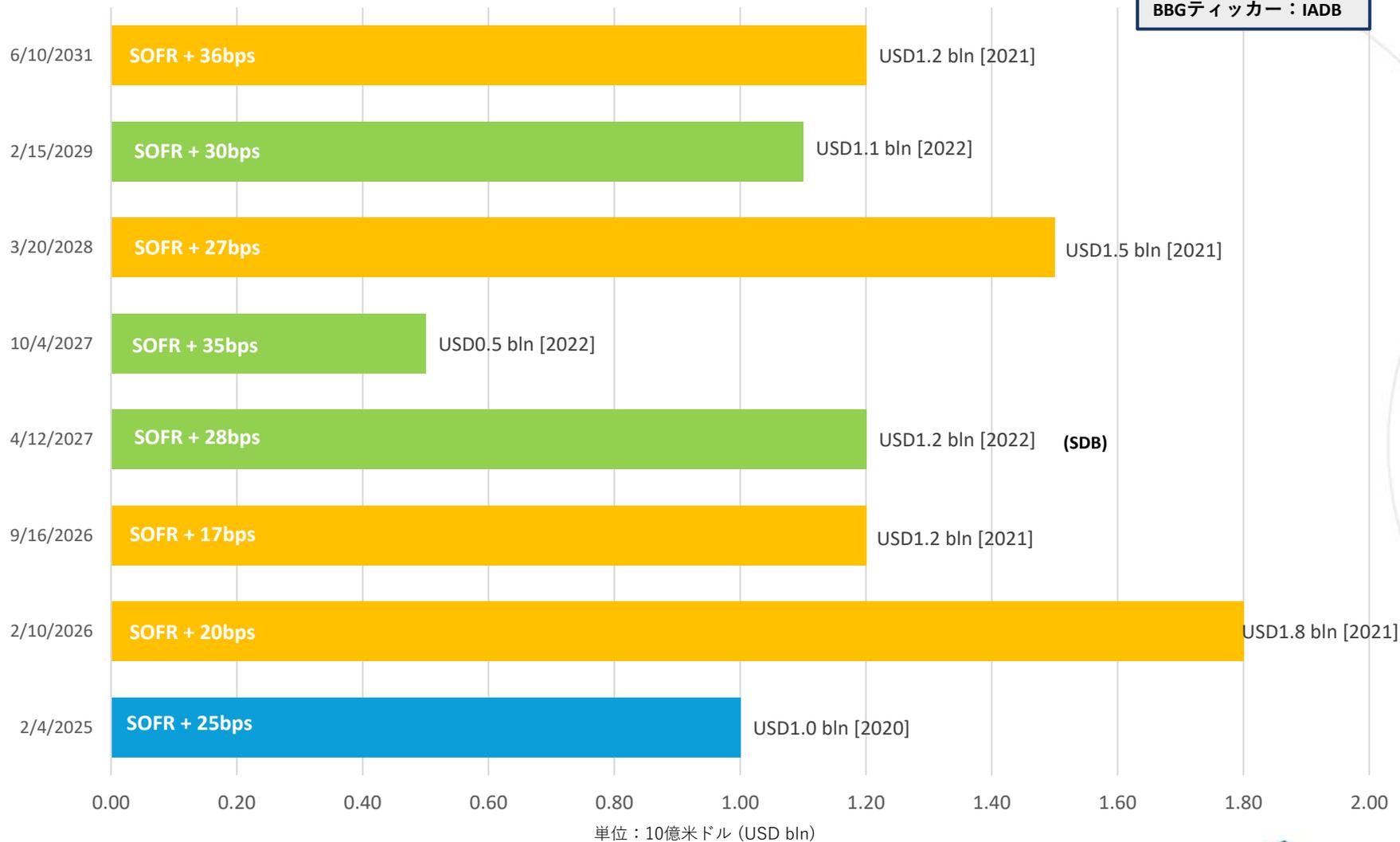


IDBの資本市場における活動

IDBの発行した米ドル・変動利付債（FRN）

2022年10月31日現在

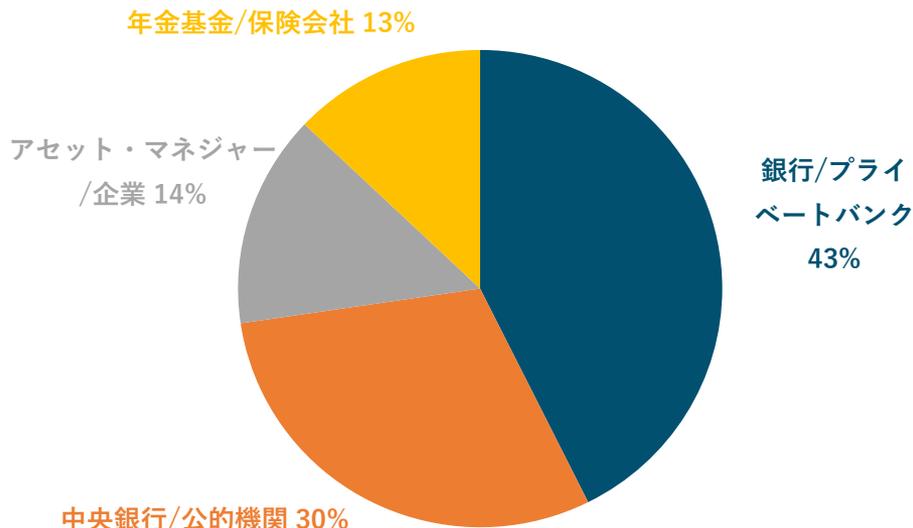
2022年 2021年
2020年以前
BBGティッカー：IADB



IDBの資本市場における活動

短期の資金調達：ディスカウント債（割引債）プログラム

2021年投資家分布



2022年12月31日時点の目標日次平均残高 10億米ドル

2022年10月31日時点の残高 10億65万米ドル

格付	A-1+ (S&P) 、 P-1 (Moody's)
償還期限	360日以内
ドキュメント	ディスカウントノートプログラム
決済	ブック・エントリー ニューヨーク連邦準備銀行経由
ブルームバーグ	IADN <Go>
ロイターズ	IADB
2021年末残高	10億9600万米ドル
2021年日次平均残高	10億5000万米ドル

取引ディーラー

Barclays / バークレイズ

Castle Oak / キャッスル・オーク

Mizuho Securities / みずほ証券

Morgan Stanley / モルガン・スタンレー

TD Securities / トロント・ドミニオン証券

Wells Fargo Securities / ウェルズ・ファーゴ証券

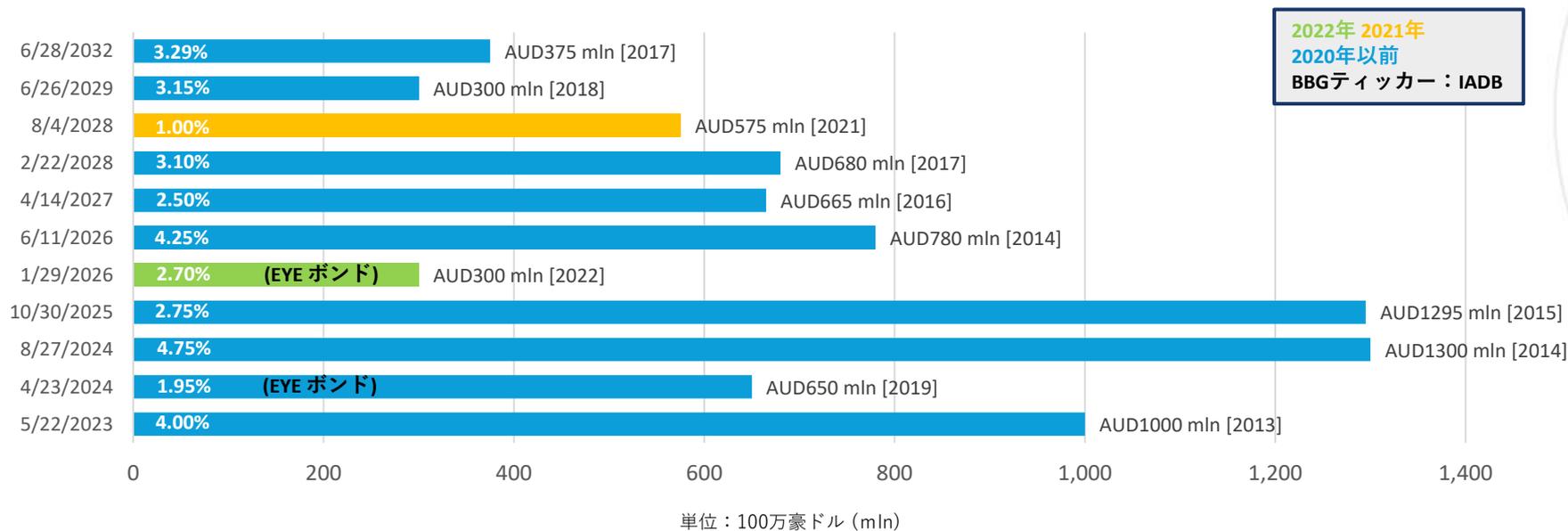
別途記載のある場合を除き、数字は2021年12月31日現在のもの。



IDBの資本市場における活動

豪ドル資本市場におけるIDB

- 豪ドル市場はIDBにとって戦略的市場。
 - 2001年以来、IDBは豪ドル建てで満期2~15年の債券を発行。
- IDBの豪ドル市場へのコミットメントは実績に反映されている。
 - 2022年10月31日時点のカンガルー債残高: 79億豪ドル
- オーストラリア国債に比べ利回りが高く魅力的。
- オーストラリア準備銀行 (RBA) のレポ対象債券。
- ブルームバーグの豪ドル建て国際機関債／ソブリン債インデックスに組み込まれている。



2022年 2021年
2020年以前
BBGティッカー：IADB

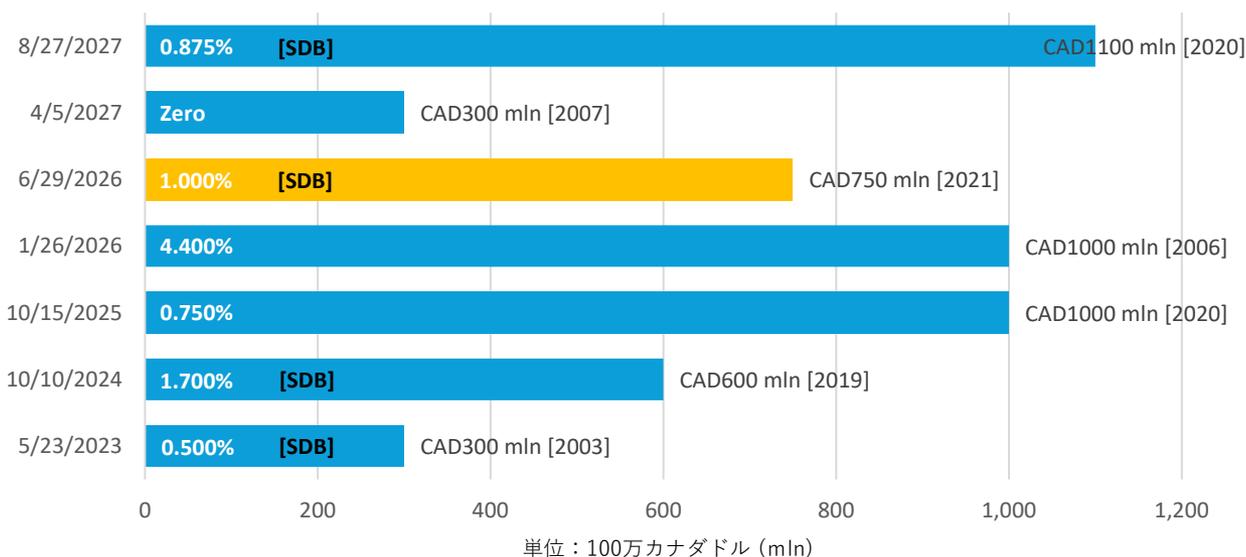


IDBの資本市場における活動

カナダドル資本市場におけるIDB



- カナダドル市場はIDBにとって戦略的市場。
 - IDBはカナダドル建てで満期3~7年のベンチマークシリーズを7本発行。
- IDBのカナダドル市場へのコミットメントは実績に反映されている。
 - 2022年10月31日時点の債券発行残高: 51億カナダドル
- カナダ国債に比べ利回りが高く魅力的。
- カナダ銀行 (中央銀行) のレポ対象債券。
- FTSEカナダ・ユニバース・ボンド・インデックス、カナダ国債インデックスに組み込まれている。



2021年
2020年以前
BBGティッカー：IADB

CAD Sustainable Development Foreign Bond

CAD750m 1% 5-year bond

- Maturity Date: 29 June 2026
- ISIN: CA458182EG34

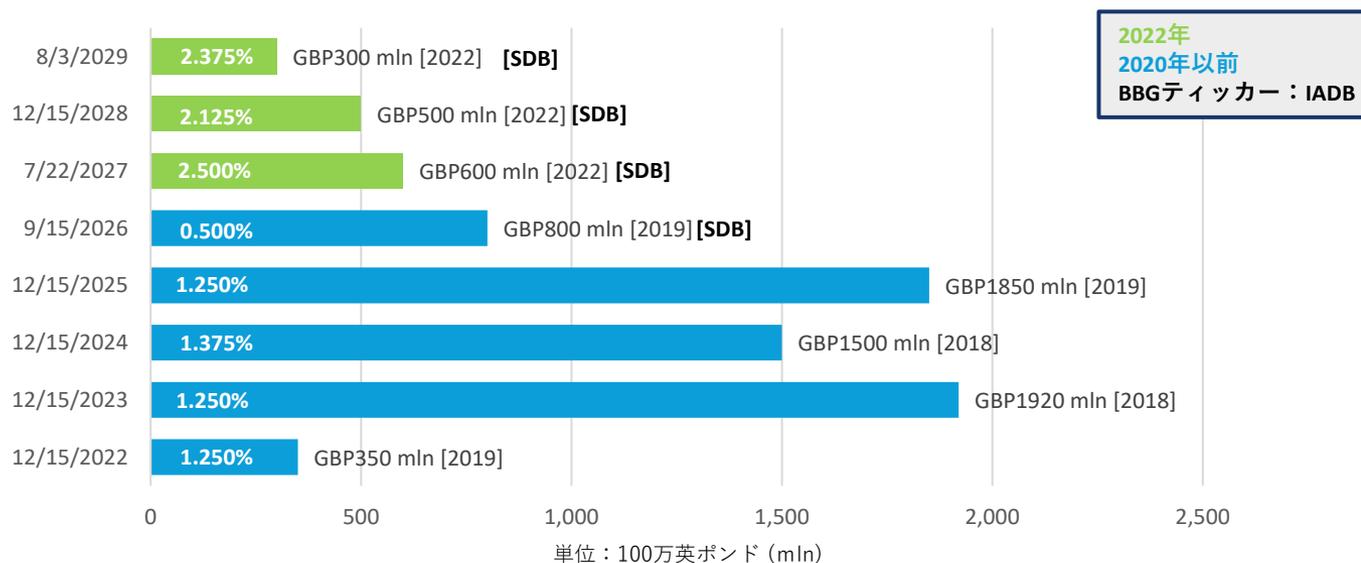
RBC Capital, National Bank Financial, CIBC, Scotiabank



IDBの資本市場における活動

英ポンド資本市場におけるIDB

- 英ポンド市場はIDBにとって戦略的市場。
 - IDBは英ポンド建てで満期1~7年のベンチマークシリーズを6本発行。
- IDBの英ポンド市場へのコミットメントは、実績に反映されている。
 - 2022年10月31日時点の債券発行残高は78億2000万英ポンド。
- 国債に比べ利回りが高く魅力的。
- イングランド銀行のレポ対象債券。
- バークレイズ総合指数、バンガード指数、ICE指数に組み込まれている。



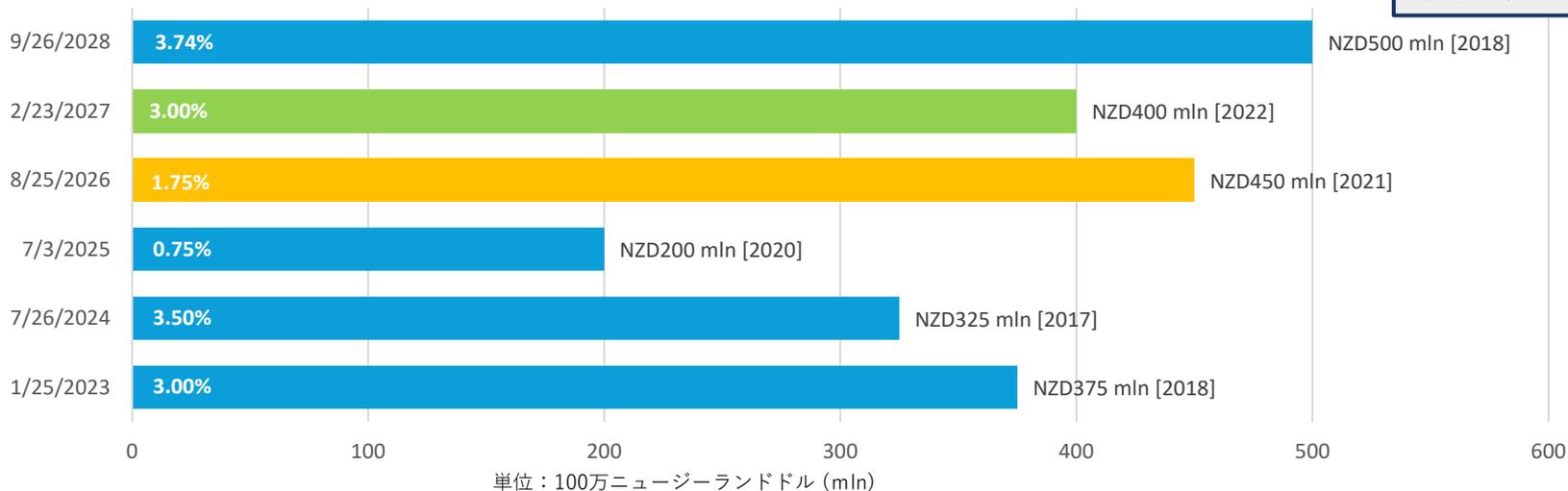
IDBの資本市場における活動

ニュージーランドドル資本市場におけるIDB

- ニュージーランドドル市場はIDBにとって戦略的市場。
 - 2008年以来、IDBはニュージーランドドル建てで満期5~10年の債券を発行。
- IDBのニュージーランド・ドル市場へのコミットメントは実績に反映されている。
 - 2022年10月31日時点のカウリ債発行残高は23億ニュージーランドドル。
- 国債に比べ利回りが高く魅力的。
- ニュージーランド準備銀行 (RBNZ) のレポ対象債券。
- ブルームバーグ・ニュージーランド債券総合指数に組み込まれている。



2022年 2021年
2020年以前
BBGティッカー：IADB



IDBの資本市場における活動

主な新興市場発行実績

2022年10月31日現在

	BRL/ブラジルリアル	2億リアル	6.50%	2031年3月4日
		6,100万リアル	8.02%	2031年5月12日
		5,900万リアル	9.65%	2031年9月29日
	COP/コロンビアペソ	275億ペソ	5.60%	2024年4月29日
		1,000億ペソ ¹	5.45%	2024年11月25日
		194億ペソ	5.40%	2025年2月27日
	CRC/コスタリカコロン	12億コロン	8.00%	2024年9月5日
	IDR/インドネシアルピア	11兆4700億ルピア	7.875%	2023年3月14日
		1兆390億ルピア	5.100%	2026年11月17日
	INR/インドルピー	55億ルピー	5.00%	2024年2月12日
		38億2500万ルピー	5.70%	2024年11月12日
	MXN/メキシコペソ	21億3500万ペソ	7.70%	2024年2月12日
		75億ペソ	7.50%	2024年12月5日
	PEN/ペルーソル	5,000万ソル	3.50%	2026年8月23日
	TRY/トルコリラ	3億リラ	0	2023年1月11日
		4,000万リラ	0	2026年4月15日
	ZAR/南アフリカランド	2億7000万ランド	0.50%	2026年10月20日

- エクスポージャーを通貨に限定することができるAAA格付けの債券
- IDBのグローバル債券プログラムに基づく標準化されたドキュメント（一般的にニューヨーク法を基準）
- 通貨、発行額、償還日について投資家のニーズに合ったカスタマイズ発行

¹コロンビア証券取引所(Bolsa de Valores de Colombia)上場でDecevallにて決済を行う国内発行債。



目次

1. IDBの概要
2. IDBのCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）への対応
3. IDBの財務体質の強さ
4. IDBの資本市場における活動
5. IDBと持続可能な開発目標（SDGs）
6. 持続可能な開発債券（SDB）
7. 教育・若年層支援・雇用支援（EYE）債券
8. 生活水準向上の効果





ミッション：持続可能で気候変動問題に対応した形で、貧困や所得格差削減の取り組みを支援することにより、ラテンアメリカとカリブ海諸国の生活を改善する。

このミッションを達成するため、IDBの組織戦略では以下の3つの開発課題を中心に据えている。

- 社会的インクルージョンと平等
- 生産性とイノベーション
- 経済統合



IDBの組織戦略では、それぞれの開発課題と合わせて取り上げるものとして、以下の分野横断的な問題3点が特定されている。

- ジェンダー平等とダイバーシティ
- 気候変動と環境の持続可能性
- 制度的キャパシティと法規範

EFFECTIVENESS FOR IMPROVING LIVES

中南米とカリブ海の開発金融の主要な資金源として、
IDBグループは貧困と不平等を削減し、
地域の持続可能な成長を実現することを目指す。



詳細：

www.iadb.org/deoreport

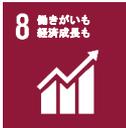
<https://crf.iadb.org/en/sdgs?institution=idbgroup>



IDBと持続可能な開発目標(SDGs)

IDBグループの戦略的優先分野と国連のSDGs

サステナビリティへの全体的アプローチは、当グループの組織戦略、企業業績フレームワーク(CRF)、環境および社会政策フレームワーク(ESPF)を指針とする。

IDBグループの戦略的優先分野	持続可能な開発目標
 <p>社会的 インクルージョンと平等 (Social inclusion and equality)</p>	     
 <p>生産性とイノベーション (Productivity and innovation)</p>	   
 <p>経済統合 (Economic integration)</p>	  
 <p>気候変動と 環境の持続可能性 (Climate change and environmental sustainability)</p>	    
 <p>ジェンダー平等と多様性 (Gender equality and diversity)</p>	 
 <p>制度的対応能力と法規範 (Institutional capacity and rule of law)</p>	

- 各優先分野はSDGsの少なくとも1つと関連付けられ、17のSDGsのすべてが組織戦略によりカバーされる。

- この組織戦略は、IDBの2つの広義な目的である「持続可能な成長の促進」と「貧困と不平等の削減」に沿ったものであり、この2つはどちらも、「国連・持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中核をなす。



IDBと持続可能な開発目標 (SDG)

2021年におけるIDBグループの取組成果 (抜粋)



1,020万人

貧困対策プログラムの**受益者**



222,000

農業支援サービス・投資へのアクセスが改善した**農家**



2,400万人

保健サービスの**受益者**



180万人

教育プロジェクトの恩恵を受けた**児童・生徒・学生**



192,000人

経済的エンパワーメントプロジェクトの**女性**受益者



382,000戸

きれいな水に新たにアクセスできるようになった**世帯**およびアクセスが改善した**世帯**

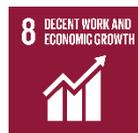


344,000戸

電力に新たにアクセスできるようになった**世帯**およびアクセスが改善した**世帯**

IDBと持続可能な開発目標 (SDG)

2021年におけるIDBグループの取組成果 (抜粋)



298,000

雇用支援

110万社

零細・中小企業向け融資

377,000人

就職支援の受益者



290万人

少なくとも 4G モバイル ネットワークに新たにアクセスできる受益者

84,000社

技術支援の提供

2,000キロ

建設または改修された道路



11,000人

多様なグループに適応した公共サービスの対象受益者



140万人

災害および気候変動への回復力強化



584メガワット

新設された再生可能エネルギー施設の発電量

IDBと持続可能な開発目標（SDG）

2021年におけるIDBグループの取組成果（抜粋）



980,000

トンCO₂ 温室効果ガスの年間排出削減量

4億1600万ドル

回復力のあるインフラおよび/または低炭素インフラへの投資



1,900万ヘクタール

生態系ベースのアプローチを使用して
管理された持続可能な生息地



3カ国

強化された税および支出政策と管理

18機関

デジタル技術と経営力を強化

11,600

市民安全と正義について訓練を受けた公務員



7.7億ドル

国際貿易の支援

16

地域統合協定と協力イニシアチブの支援

IDBと持続可能な開発目標（SDGs）

プロジェクトサイクルにおける持続可能性

IDBはプロジェクトサイクル全体を通して持続可能性を推進すべく行動する。

5. 完了と報告

- プロジェクトチームは完了報告を作成する。環境や社会問題に関する教訓を含めることで成功要因や過ちの教訓を将来のプロジェクトに生かす。

4. 実施

- プロジェクトチームが実行機関と密接に連携し、執行能力を高めながら年2回の進捗状況レポートを作成する。
- 高リスクプロジェクトや著しいリスクを抱えるプロジェクトはIDBの環境・社会問題専門家が執行を監督する。
- IDBは環境リスクや社会リスクの傾向をポートフォリオレベルでモニターし、報告する。

3. 承認

- IDBは各プロジェクトに対し国際開発金融機関の気候ファイナンス追跡手法を適用する。
- IDBは融資契約に環境・社会条項を含める。

1. プログラム策定

- IDBは借入加盟国の国家戦略に基づきIDBと加盟国の持続可能性行動の整合性を確保する。
- プロジェクトは全て精査して環境リスクや社会リスクを把握、また気候行動を取り得る将来プロジェクトを調査する。
- 災害・気候変動リスク評価の手法を全政府保証融資に適用、物理的気候変動リスクを特定する。

2. 準備

- IDBの環境・社会問題専門家が環境や社会に与える影響により全プロジェクトを分類、環境リスクや社会リスクの格付を行う。
- 環境・社会リスク管理ユニットがデューデリジェンスプロセスやIDB環境・社会ソリューションの品質保証を行う。
- IDBの気候変動、ジェンダー平等、ダイバーシティ専門家が早い段階から参画、技術的助言を与えるほか、持続可能性に関する行動機会を探る。
- 災害リスクや気候変動リスク評価を借入加盟国が追加で実施する場合、IDBはこれをサポートする。
- 貸付ポートフォリオの温室効果ガス排出量については、グロスベース、ネットベースの双方で測定を行う。



IDBと持続可能な開発目標（SDGs）

IDB本部でのサステナビリティ活動



IDBでは、プロジェクトとオフィスの両方で、私たちの周りの環境を保護し、包摂性にコミットしている。

ジェンダー、ダイバーシティ、公平性、インクルージョン

- 2016年、地域開発銀行として初めて**ジェンダー平等に関するEDGE認証**を取得。
- 2021年、IDBはEDGE認証の1段上の**EDGE Move認証**を取得。IDBがジェンダー平等やダイバーシティ推進にコミットしていることが認められた。
- ダイバーシティ・エクイティ・アンド・インクルージョン・アクション (DEI) 計画が2021年に承認された。

コーポレートサステナビリティプログラム

- IDBは風力発電による**再生可能エネルギークレジット**および各種プロジェクトによる**検証済み排出権（VERS）**で相殺すると、**2007年以来カーボンニュートラル**となっている。
- IDB本部ビル2棟とドミニカ共和国オフィスは**LEEDプラチナ認証¹**を取得。

詳細: www.IADB.org/sustainability

1. プラチナ認証はLEED認証の最高位であり、プラチナ認証を受ける建造物はごく少数である。

目次

1. IDBの概要
2. IDBのCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）への対応
3. IDBの財務体質の強さ
4. IDBの資本市場における活動
5. IDBと持続可能な開発目標（SDGs）
6. 持続可能な開発債券（SDB）
7. 教育・若年層支援・雇用支援（EYE）債券
8. 生活水準向上の効果



IDBの持続可能な開発ボンド(SDB)の枠組み

I) 調達資金の使途

債券販売による純調達資金は当行の通常資本に組み込まれ、特定の融資、プロジェクト、プログラムへの貸付けや資金拠出を約束することも、割り当てるともしない。IDBは加盟国と連携し、持続可能かつ気候に配慮した方法で経済的・社会的発展を促進することにより、ラテンアメリカおよびカリブ海諸国の貧困と不平等の削減に取り組んでいる。

当行の戦略的優先分野には、社会的インクルージョンと平等、生産性とイノベーション、経済統合と並び、ジェンダー平等とダイバーシティ、気候変動と環境の持続可能性、制度的キャパシティと法規範という、3つの分野横断的な課題が含まれる。IDBの各戦略的優先分野は国連持続可能な開発目標（SDGs）の少なくとも一つに沿っており、全ての目標がIDBの組織戦略に取り上げられている。IDBの戦略は、国連SDGsの定義が発展すればその時々調整される可能性がある。

IDBの全プロジェクトは、当行の厳格な持続可能性の枠組みを踏まえて実施される。この枠組みでは、測定可能な成果、融資目標の順守、環境面・社会面でのセーフガードの効果を追跡する。現在、IDBの管理・運営費は、主に純利差益と投資収入で構成されるIDBの多様な収入源で全面的に賄われている（詳細は情報文書に記載）。

II) プロジェクト選定プロセス

- 1) プログラム策定：IDBは持続可能性に関する行動を借入加盟国の行動と連動させる。プロジェクトのパイプラインは、気候変動の機会と潜在的な環境的・社会的リスクについて検査を受ける。
- 2) 準備：プロジェクトについて、環境的・社会的戦略を策定する。気候変動およびジェンダー平等とダイバーシティの専門家がプロジェクトの各段階で関与する。
- 3) 承認：多国間開発金融機関の気候変動ファイナンス追跡手法を各プロジェクトに適用する。融資協定には主要な環境条項と社会条項を追加する。
- 4) 実施：プロジェクトの環境的・社会的リスクに応じ、セーフガードのレベルを決定する。進捗監視レポートを年に2回提出し、セーフガード実績を分析する。
- 5) 完了と報告：プロジェクト完了時の成果について、環境的・社会的教訓を含め、報告する。

III) 債券調達資金の管理

債券調達資金は、プロジェクトの支払いに使用されるまで、IDBの慎重な流動性ポリシーに従い投資される。調達資金は特定のプロジェクトには割り当てられない。

IV) 報告

IDBは全てのプロジェクトの実施を監督する。全てのプロジェクトに関するレポートはIDBのウェブサイトに掲載されている。

IDBは測定可能な成果、融資目標の順守、セーフガードの効果を追跡する。実績の定性的・定量的指標は、「Development Effectiveness Overview (DEO)」、「Sustainability Report」、「Global Reporting Initiative (GRI) Annex」で提示される。

独立した部門（OVE）が当行の実績と開発効果を評価する。

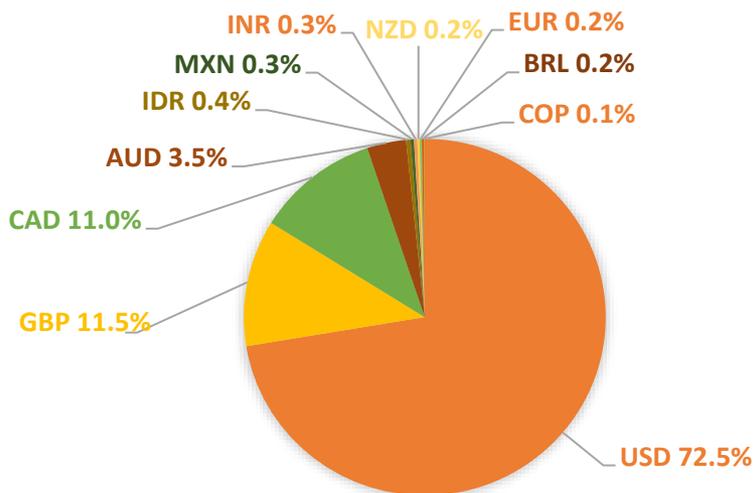


サステナブル・ディベロップメント・ボンド(SDB) この地域のすべての国々にインパクトをもたらす

IDBはアディスアベバ行動目標、持続可能な開発目標、パリ協定、仙台防災枠組みをはじめとする主要な国際協定の承認および支持に関して、関係諸国をサポートしてきた。

2019年以降、IDBは**244億米ドル相当**の**サステナブル・ディベロップメント・ボンド**を**11種類の通貨**建てで発行(2022年10月31日時点)。

SDB通貨別発行比率



SDBの事例

債券	米ドル SOFRベンチマーク SDB 5年債 10.0億ドル	英5億ポンド SDB 2027年7月
価格設定日	2022年4月5日	2022年6月8日
決済期日	2022年4月12日	2022年6月17日
償還日	2027年4月12日	2027年7月22日
クーポン(年2回)	コンパウンドSOFR+28bps	2.500%
利払い期日	毎年1月12日, 4月, 7月, 10月 (四半期ごと)	7月22日 (毎年)
リ・オファー・スプレッド	SOFR+28bps	UKT 1.25% 2027年7月+68bps
主幹事	Citi / DB / Nomura	BofA / DB / NatWest / RBC
ISIN	US4581X0ED60	XS2491214792



ブルームバーグESG:サステナビリティ・インスツルメント指標



目次

1. IDBの概要
2. IDBのCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）への対応
3. IDBの財務体質の強さ
4. IDBの資本市場における活動
5. IDBと持続可能な開発目標（SDGs）
6. 持続可能な開発債券（SDB）
7. 教育・若年層支援・雇用支援 (EYE) ボンド



教育・若年層支援・雇用支援（EYE）ボンド

EYEボンドのフレームワーク

1. プロジェクトの適格要件—IDBは人的資本の開発に関して、幼年期の保育から正規の小・中・高等学校教育、さらに職業訓練を通じ学校から職場への移行を容易にするための就労支援プログラムまでを網羅する「ライフサイクル・アプローチ」を支援する適格プロジェクトを決定。
2. 融資のスペシャリストと財務部門の連携による、確立されたプロジェクト選考プロセス。
3. EYEボンドの収益は独立したサブアカウントに記録し、適格プロジェクトへの支出を追跡。
4. 報告—EYEボンド・プログラムにより資金提供を受ける適格プロジェクトのリスト（関連資料へのウェブリンクを含む）を、IDBウェブサイトの専用セクション上で毎年公表。



教育・若年層支援・雇用支援（EYE）ボンド 人的資本の形成に向けたライフサイクル・アプローチ

教育



IDBは高い基準をサポート、幼児期の発達・就学準備プログラムへの投資、教員訓練の向上、学習向けに十分なリソースの確保、学校インフラストラクチャーの改善、卒業生向けに職業や生活スキルの訓練等を行うなど、ラテンアメリカ・カリブ海諸国における子供や若者の**効果的学習教育**を推進する。

若年層支援



IDBは青少年が**生活に必要な実用的スキル**を習得することによって自身が経済的社会的代償を支払うのみならず社会的損失にもつながりかねないリスクの高い行為に走る可能性を低下させるべく、小児の保護から青少年向けプログラムまでを提供、人材の拡充を促進する。

雇用支援

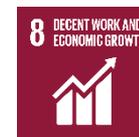
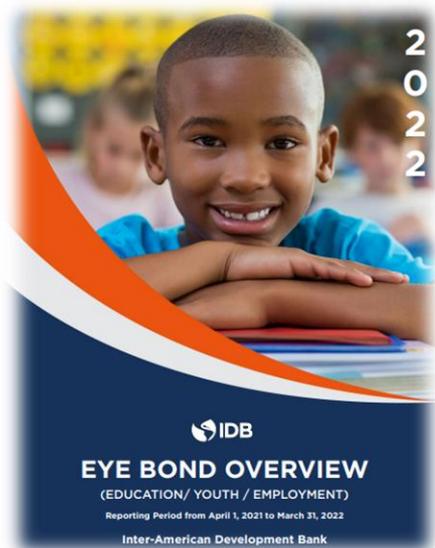


IDBは公的セクターにおける**雇用機会拡大**および**仕事に必要なスキル**の開発を目的とする政策の策定、実施、評価を推進する。IDBのサポートするプロジェクトは仕事の効率や生産性を向上させると同時に、社会保障の対象者拡大や持続可能性の向上にもつながっている。

教育・若年層支援・雇用支援（EYE）ボンド 信用格付けトリプルAの社会的利益

2022年10月31日現在

中南米・カリブ海諸国における貧困と不平等問題の解決には、**人材、つまり人々の一生を通じた投資**を連携させるなど、多面的で慎重に策定したアプローチが求められる。



発行総額	29億1000万米ドル（48本）
発行残高	9億6300万米ドル（9本）
通貨	USD, AUD, SEK, BRL, TRY, MXN, PEN, IDR, INR, COP, ZAR
償還期限	2年、3年、4年、5年
形式	売出し、私募、グローバルベンチマーク、カンガルー
ドキュメンテーション	グローバル債務プログラム、豪ドル中期債プログラム
ブルームバーグESGアイコン	ソーシャル・インスツルメント・インディケーター

EYE債券は、プロジェクトのリスクではなく、IDBのトリプルAの信用格付けを持っている。

詳細：www.IADB.org/EYEBondProgram



IDB資金調達チームの連絡先



住所：

1300 New York Ave, N.W.
Washington, D.C. 20577, USA

Email:

InvestorRelations@iadb.org

Bloomberg: IDB 債券

IADB <GO>

Bloomberg: IDB ディスカウント債

IADN <GO>

IDB 投資家様向けウェブサイトおよび財務書類：

(HQLAファクトシート、投資家向けハイライトニュースレターを含む)

www.iadb.org/investors

債券プライシングサプリメントリスト (抜粋)

IDB 債券：持続可能な投資商品

www.iadb.org/sustainability

IDB プロジェクト：結果と影響

www.iadb.org/deoreport



条件および免責条項

本プレゼンテーションの情報は、米州開発銀行（IDB）がその時々発行する証券タイプに投資家が関心を有するか否かを定めるための判断材料とすべく、限られた見込み投資家に配布するものです。本情報を受領することで、投資家はIDBがその時々発行する証券に関心を有する可能性を評価する目的でのみ使用し、その他の目的に使用しないことに同意し、また、投資家の取締役、パートナー、役員、従業員、代表者にも同様に使用させることに同意したことになります。

本情報は情報提供のみを目的として作成されており、いかなる証券や手形の売買の申し込みや売買勧誘でなく、またいかなる投資戦略参加の申し込みや勧誘でもありません。本情報の正確性、適時性、完全性に関して一切の表明や保証を行うものでなく、また、将来提供される証券が本情報に記載の何らかの条件に準拠するものである点に関して一切の表明や保証を行うものではありません。将来そのような証券の提供が行われる場合、その提供はIDBが作成する最終版提供文書に従って行われますが、当該提供文書には本情報には含まれていない重要情報が含まれている可能性があり、見込み投資家にはこの提供文書を参照することを推奨します。そのような提供が行われる場合、本情報はその全てにおいて提供文書に劣後し、提供文書によって修正され、補完されます。

本プレゼンテーションの情報は証券の購入評価に必要とされる情報全てを含むように作成されておりません。本情報の受領者には対応する提供文書をお読みいただくよう推奨します。かかる証券へのあらゆる投資の決定は、この提供文書にのみ依拠して行われるべきです。見込み投資家には本書に含まれるデータやIDBの発行する証券への投資の適切さや結果を独立の立場から検証すべく、適切な調査を実施し、法務、会計、税務アドバイザーに相談することを推奨します。

本情報は一般的な情報提供のみを目的として提供され、受領時点においても正確、適時、完全であるとは限りません。ゆえにIDBは本情報に関して、本情報に記載され、あるいは記載されていない見解を明示あるいは黙示を問わない表明や保証を含むがこれに限定されることなく、一切の責任を否認します。全ての情報は、対応する最終版提供文書、対応する修正や補遺と併せて読むことを推奨します。本文書は様々な日付を含み、あるいは様々な日付に言及していますが、その後の出来事については何らの表明も行っておりません。追加情報は請求いただければ送付いたします。過去の実績は必ずしも将来の結果を示唆するものではありません。



Thank you

